

2017年4月20日

NTTドコモの顧客システムとの連携により MVNOにおけるSIMカード開通などの迅速化と 「OCN モバイル ONE」の開通待ち時間の大幅な短縮を実施

NTTコミュニケーションズ株式会社(以下、NTT Com)は、株式会社 NTT ドコモ(以下、NTT ドコモ)の回線を利用したモバイル通信サービスにおいて、2017年4月に NTT ドコモの顧客システムとのオンライン連携を完了し、お申し込みから利用開始(開通)までにかかる時間を大幅に短縮します。

このたびのNTTドコモの顧客システムとのオンライン連携によって、NTT ComをMVNEとして利用するMVNOは「NTTコミュニケーションズ API ゲートウェイ」を介したSIMカードの開通などの迅速化やオペレーションの自動化が可能になります。

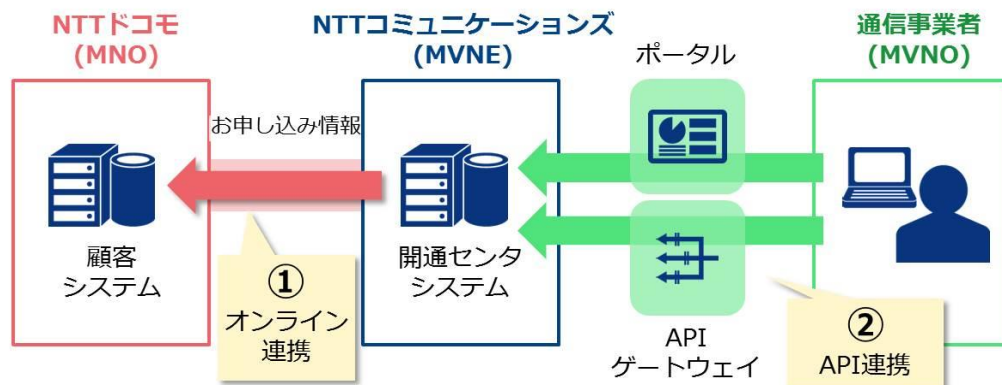
また、NTT Com が個人のお客さまに提供する「OCN モバイル ONE」においては、即日受渡カウンター申し込み時の待ち時間が大幅に短縮されます。

1. 機能強化のポイント

(1) MVNO における、SIM カード開通などのオペレーションを迅速に

今回のオンライン連携(下図①)により、NTT Com が MVNO 向けに提供しているモバイル回線のプロビジョニング^{※1} および利用通信量の確認ができるポータルサイトや API を介したオペレーションにおいて、SIM カードの開通などをさらに迅速に行うことができます。

なお、これらの API は、セキュアな接続を実現する「NTTコミュニケーションズ API ゲートウェイ」を介して提供します。NTT Com の企業向けサービスを複数利用されている MVNO は、統一された仕様で NTT Com の各 API を利用することができます(下図②)。

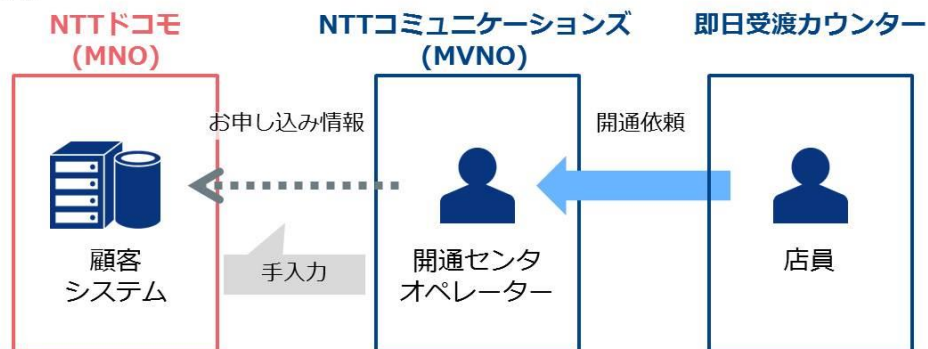


(2) 「OCN モバイル ONE」のお客さまにおける、開通待ち時間の短縮

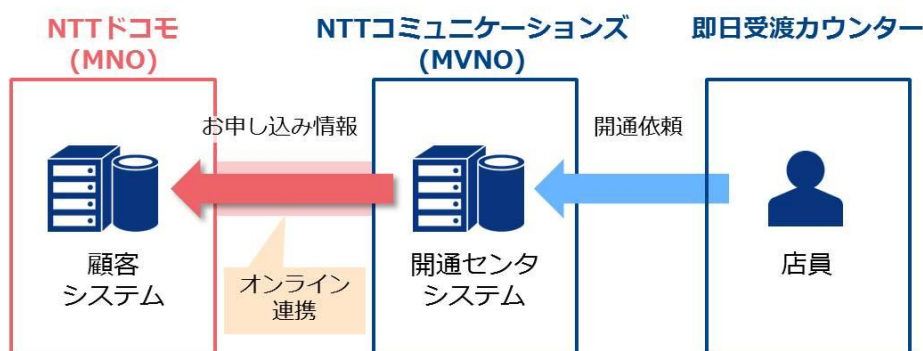
家電量販店などの即日受渡カウンターにおいて、MNP 転入によりお申し込みされる場合、今回のオンライン連携により SIM カードをお渡しするまでの待ち時間が従来の最短約 30 分から最短約 10 分^{※2}へと大幅に短縮されます(4 月下旬より開始予定)

< 「OCN モバイル ONE」 お申し込みのイメージ >

《現在》



《今後(2017年4月下旬～)》



2. 提供開始時期

2017年4月

3. 今後の展開

NTT Com は、MVNO 向けの API 機能拡充など、モバイル通信サービスのさらなる利便性向上に今後も取り組んでいきます。

また、「OCN モバイル ONE」は、お申し込み者が自宅などから開通手続きをすることができる「らくらくナンバーポータビリティ」^{※3}を提供していますが、現在最大 2 時間程度かかることがある開通時間を短縮し、即時の開通を可能にする改善も予定しています(2017年7月予定)。

※1: モバイル回線の開通、MNP 転入、プラン変更などの作業のこと。

※2: 待ち時間は店舗の混雑状況などにより異なります。

※3: Web サイトなどで購入した SIM カードについて、MNP 転入(携帯電話番号ポータビリティ)のお申し込みをする場合、お客さまが希望される任意のタイミングで開通作業を始められるサービスです。自宅などにいながらにして SIM カードを開通させることができ、従来のように SIM カードが発送されてから届くまで電話番号が使えなくなるという不便さを解消しています。